

スポーツ

ビジネスプロジェクター
導入事例

GOLFZON Japan株式会社／DRIVING RANGE 東新宿

使用機種：EB-L630W

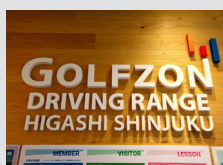
用途：インドアゴルフ練習場の
コース映像投写

GOLFZON Japan株式会社／DRIVING RANGE 東新宿

所在地：東京都新宿区大久保1-3-21ルーシッドスクエア新宿イースト1F

最寄駅：東京メトロ・副都心線、都営地下鉄・大江戸線 東新宿駅 B1出口より徒歩1分 ホームページ：<https://golfzon.jp/>

GOLFZON Japanは、2009年よりゴルフシミュレーター機器の販売や導入前後のサポート、インドアゴルフ練習場経営などを行っている。そのシミュレーターは、本体とプロジェクター、フォームを捉えるカメラなどを用いた本格派で、2021年以降はエプソン製レーザー光源式プロジェクターを採用する。そこで、直営の練習場「DRIVING RANGE 東新宿」にて、同社の李さんと谷地敏さんに、導入に至った背景や導入後の効果などについて伺った。



型番：EB-L630W

価格：オープンプライス 明るさ：6,200lm スクリーン解像度：WXGA



Before 導入課題

- 明るく、色鮮やかな映像を投写したい
- メンテナンスの頻度が低く、高信頼性の機器を採用したい
- 環境音を再生できるスピーカー内蔵の機器を採用したい

After 導入効果

- 6200lmで明るく、色再現に優れており見やすい
- レーザー光源採用で、月1度のフィルタークリーニングのみで運用可能
- スピーカー内蔵で本体だけでクリアな音声が再生可能

「DRIVING RANGE 東新宿」で練習中の様子。大型スクリーンに実際のゴルフコース同様の映像が投写され、プレイヤーがボールを打つと、その弾道が表示。AIによるショット診断機能なども搭載する。スマホ連携機能が備わり、ログインすることでプレイヤーのプロフィールやこれまでの結果などを反映させられるほか、アプリでプレイデータなどを見ることができる。

「明るく色鮮やかで高い臨場感が得られ、維持管理も容易になりました」

導入背景

旧型のランプ光源式をレーザー光源式に更新する必要がありました

GOLFZON Japanでは、2009年よりゴルフシミュレーターを韓国から輸入して販売しています。当初は、プロジェクターも含めて輸入していたのですが、2018年度以降は、現地（日本国内）で調達することになりました。ただし、韓国の本社から輝度や解像度などの仕様が指定されているため、その基準を満たしたプロジェクターを探す必要がありました。2018年度の時点では、各社の基準を満たした製品のなかから、価格や

サイズなどを総合的に考え、ランプ光源式のエプソン製プロジェクターを採用していました。

その後、2021年頃からレーザー光源式プロジェクターに更新することになりました。より明るく色鮮やかであること、十分な解像度があり、画質が優れていること、必要な台数を安定して確保できることなどを条件に機器の選定を行うことになりました。（李さん談）



GOLFZON Japan株式会社
経営管理室 経営支援チーム
チームリーダー 李 日栄さん



GOLFZON Japan株式会社
事業統括部 営業チーム
谷地敏 洋さん



「DRIVING RANGE 東新宿」では、同社の最新システムが合計8セット稼働中。インドア練習・レッスンに特化したゴルフシミュレーターにエプソンのEB-L630Wが採用された（写真・左上）。

シミュレーターには、タッチ操作が可能な大型モニターが搭載され、各種設定や診断結果などが表示される（写真・上）。

プレイヤーの前方と後方にカメラが設置され、弾道分析やスイングのフォーム確認などに活用される（写真・左）。

選定理由 他社に比べて明るく、色鮮やかに感じられたのが大きなポイントでした

選定にあたっては、概ね2社の製品が候補に挙がっていましたが、エプソン製品が色鮮やかで明るく感じられたことが、選定の一歩大きな理由です。システムの販売を行っているため、購買は年間に300台～400台程度が必要になるのですが、供給量に問題がなく、アフターサービスの面でも信頼感のあるエプソン製品に決定しました。

このほか、プロジェクターの本体に実用的なスピーカーが内蔵されていることもポイントになっています。ゴルフシミュレーターでは、実際のゴルフコースに近づけるため、鳥のさえずりなどの環境音を出す仕様になっています。その環境音をプロジェクター本体から出せるため、別途スピーカーを追加する必要がないのです。(李さん談)



プロジェクターは、天井の高い位置に設置。そのため、設置の自由度が高く、メンテナンス頻度が低い製品が必要だ。レーザー光源式で月に1度のフィルター清掃のみで利用できるEB-L630Wは最適(写真・左)。EB-L630Wはスピーカーを内蔵する。本機で環境音を再生することで、臨場感を高めている(写真・中央)。6200lmと高輝度でコースがリアルに再現される(写真右)。

導入効果 窓からの光が入ってもはっきりと見え、メンテナンス頻度も激減

色再現も鮮やかで解像度も十分にあるため、実際のゴルフ場に近い映像再現ができるようになりました。内蔵スピーカーの音も環境音として十分以上で、臨場感のあるプレイが楽しめます。

運用面では、インドアゴルフでは、1日12時間以上連続稼働させるケースも多く、使用条件は過酷なものの、月に1度フィルターのクリーニングを行うだけで問題ありません。電源もシミュレーター本体に連動させられるため、日常的には、メンテナンスフリーで運用することができます。従来のランプ光源式のもの、頻繁にランプ交換が必要でしたので、メンテナンスはかなり楽になりました。

明るさはランプ光源式より格段にアップしました。インドアゴルフ施設は外光が入る場所も多く、遮光などの対策が必要でしたが、EB-L630Wでは、窓からの光が入っても十分に見える明るさが得られます。弾道も

くっきり見え、お客様からも好評です。(谷地畝さん談)

販売面では、他社製品から本機に交換した際などに、映像の良さから、エプソン製を気に入られるお取引先様が多い印象です。(李さん談)



ショット後の画面には弾道のほか、発射角やバックスピン、ヘッドスピードなどのデータが表示。屋内照明や窓からの光があっても、明るくくっきりと表紙され、視認性が高い。



電源はシステム本体と連動できる。「DRIVING RANGE 東新宿」では、7時～23時まで営業で1日約16時間稼働しているが、トラブルなく使用できている。

今後の展望 4K解像度でラウンド体験が可能な最新機器を増やしたいと考えています

韓国の本社の最新仕様として、実際にあるコースでプレイを楽しむことができる、ラウンドタイプの機種での4K解像度と輝度8000lmへの対応というものがあります。これにより、さらに臨場感が高くなり、没入感のあるプレイが楽しめるようになります。そのため、今後はこうした機器を増やして行きたいと考えています。また、インドア練習・レッスンに特化したゴルフシミュレーター機器においても、今後は4K化や高輝度化が

進んでくると思います。(李さん談)

インドアゴルフの市場は、本格的なものから簡易的なものまで含めると数も増え、競争も激化しています。そうしたなかで、GOLFZONのシステムは、本格的なインドアゴルフ機器として知られています。今後も、映像を含めて最新鋭のシステムを導入し、多くのゴルフ愛好家の皆様に楽しんでいただけるように努めてまいります。(谷地畝さん談)

導入のポイント



レーザー光源がもたらす明るさと高コントラスト



3LCD方式ならではの色再現性と明るいカラー

全白
6200lm
カラー
6200lm

スピーカー
内蔵

本体での音声再生が可能

静電
フィルター

一般的な環境で20,000時間交換不要

お問い合わせ

プロジェクターインフォメーションセンター
050-3155-7010

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします 受付:月～土曜日(祝日・弊社指定休日を除く。詳しくはホームページをご覧ください)
*左記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。*左記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-503-1969までおかけ直してください。